

令和3年度6月補正予算
(一般会計・通常分)

歳出予算の事業の概要
(予算説明資料)

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
自主防災組織育成事業	防災安全課	2 総務費	1 総務管理費	1 一般管理費	4,535	900	5,435				900	
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 自主防災組織の育成支援を行い、自主防災組織や地域の防災活動の活性化を図るとともに、住民の防災知識や技術の習得の促進を目指し地域防災力の向上を図る。			【補正の理由】 自治総合センターが実施する令和3年度コミュニティ助成事業に採択されたことから、地域防災力の向上を図るため、予算を補正し対応するもの。			財源			金額	区分	金額	
			【内容】 自主防災組織の活動に対する助成 自主防災組織育成補助金 900千円 対象防災会：三柳団地2区防災会 対象事業：防災倉庫、発電機、AED、LEDライトの整備			諸収入	自治総合センター助成金	900	18 負担金補助及び交付金	900		
根拠法令												

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
本庁舎等設備等整備事業	総務管財課	2 総務費	1 総務管理費	1 一般管理費	42,911	13,392	56,303			13,300		92
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 近年、本庁舎を建設した当初には想定していなかった外気温度となっていることから、来庁者の安全性と快適性及び職員の良好な執務環境を確保するため猛暑対策としてエアコン設置のための実施設計を行う。また、老朽化している福祉保健総合センター（ふれあいの里）の電気設備について、改修を行う。			【補正の理由】 本庁舎等の設備機能保全に必要な改修について、予算を補正し対応するもの。			財源			金額	区分	金額	
			【内容】 エアコン設置のための実施設計業務委託料（1・3・4・5階部分） 3,692千円 福祉保健総合センター電気設備等改修工事 9,700千円			地方債	庁舎整備事業	13,300	12 委託料 14 工事請負費	3,692 9,700		
根拠法令			建築物における衛生的環境の確保に関する法律									

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
マンホールトイレ整備事業	防災安全課	2 総務費	1 総務管理費	1 一般管理費		4,749	4,749					4,749
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 災害発生時において、避難者の肉体的、精神的な健康を守るために速やかなトイレ環境の整備が必要であるため、鳥取県地震想定等で比較的大きい被害が見込まれる避難所に、マンホールトイレ設置のために必要な備品を整備する。令和3年度は市内4地区（住吉、啓成、明道、車尾）の避難所を対象とし、今後年次の整備を検討していく。			【補正の理由】 災害発生時において迅速でより衛生的なトイレ環境を確保するため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 設置避難所：住吉小学校・東山中学校・明道小学校・啓成小学校 備品購入費 4,749千円 各所8基（計32基）分 トイレテント、トイレ便座、収納倉庫			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						地方債	旧米子公共職業安定所改修事業	34,300	14 工事請負費	34,300		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
旧米子公共職業安定所改修事業	総務管財課	2 総務費	1 総務管理費	1 一般管理費		34,300	34,300			34,300		
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 旧米子公共職業安定所の建物について、旧庁舎新館に入居している各団体の移転先、書庫及び倉庫として活用するため、建築・電気設備・機械設備の全面的な改修を行う。			【補正の理由】 米子市役所庁舎再編ビジョンに基づき、旧米子公共職業安定所の建物を旧庁舎新館の代替施設として活用するため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 建築本体、電気設備、機械設備の改修工事費 34,300千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						地方債	旧米子公共職業安定所改修事業	34,300	14 工事請負費	34,300		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
ふれあいの里レイアウト改修事業	調査課	2 総務費	1 総務管理費	1 一般管理費		25,250			25,200		50	
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 本市のこどもに係る福祉保健施策と教育施策を一体的かつ総合的に推進するため、組織機構改正を実施し「こども総本部（仮称）」を設置する予定である。 今後、これら施策を効率的に推進するために、関係部局を一体として配置する必要があることから、ふれあいの里の1階全体と2階の一部についてレイアウト変更を中心とした改修工事を実施し、「こども総本部（仮称）」の設置先とするもの。			【補正の理由】 こども総本部（仮称）を設置するにあたり、必要となる事務スペースの確保のため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 アスベスト含有分析費 550千円 改修工事請負費 24,700千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						地方債	庁舎整備事業	25,200	12 委託料 14 工事請負費	550 24,700		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
あなたに届く市政情報発信事業	秘書広報課	2 総務費	1 総務管理費	3 広報費	510	4,552	5,062				4,552	
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 市民が市政情報を容易に取得できるように、地元ケーブルテレビ、新聞広告等の様々なメディアを活用して、市政情報及び市の魅力発信を行う。 昨今インターネットを介した情報の収集が主流となってきた一方、高齢者等を中心にWEB利用が普及しきっていない現状もある。こうした情報格差を低減し、かつ広く市民が市政情報を取得できるようにするためにも、様々なメディアの特性を生かしながら情報発信に取り組む必要がある。			【補正の理由】 市政情報の発信を、市民にとって一層伝わりやすいものとするため、予算を補正し対応するもの。 【内容】 (1) ケーブルテレビ インフォーマーシャル枠において市政情報と市の魅力を放送（年間4番組、各120回のリピート放送） 704千円 (2) 新聞広告 地元紙紙面広告の掲載（半5段×6回程度） 2,475千円 広告折込の実施（年間2回程度） 1,373千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令									11 役務費 12 委託料	3,848 704		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
循環バス（だんだんバス） 運行事業	交通政策課	2 総務費	1 総務管理費	9 企画費	14,450	7,223	21,673					7,223
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 公共交通の利用者の増加によるバス路線等の維持・確保及び中心市街地の活性化を図るため、循環バスの新ルート実証運行を行い、最適なルートを検証する。			【補正の理由】 新ルート整備に向けた実証運行を行うため、予算を補正し対応するもの。 【内容】 実証運行期間（予定） 令和3年12月～令和4年3月 事務費 669千円 バス停設置費等 713千円 実証運行負担金 5,841千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
									10 需要費	640		
									11 役務費	29		
									12 委託料	132		
									17 備品購入費	581		
									18 負担金補助及び交付金	5,841		
根拠法令												

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
公共交通利用促進事業	交通政策課	2 総務費	1 総務管理費	9 企画費	585	7,000	7,585					7,000
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 民間企業において培った専門的知識と経験を有する人材の派遣を受け、持続可能な公共交通体系の構築及び公共交通の利用促進を図る。			【補正の理由】 民間人材を活用し、本市における持続可能な公共交通体系の構築及び公共交通の利用促進を図る必要があるため、予算を補正し対応するもの。 【内容】 JR西日本からの職員の出向に対する負担金 7,000千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
									18 負担金補助及び交付金	7,000		
根拠法令												

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
米子市・保定市友好都市締結30周年記念事業	地域振興課	2 総務費	1 総務管理費	9 企画費		2,528	2,528				100	2,428
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 中国河北省保定市との友好都市締結30周年を記念し、記念式典を開催する。併せて、民間交流のある両市写真家協会の協力のもと、交流写真展を開催する。			【補正の理由】 友好都市締結30周年を契機とし、交流を更に深め、相互理解と国際意識の高揚を図るため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 式典及び記念行事等の開催 1,794千円 保定市訪問団滞在経費 734千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						諸収入	米子市・保定市友好都市締結30周年記念事業参加者負担金	100	7 報償費 8 旅費 10 需用費 11 役務費 13 使用料及び賃借料	60 18 1,271 9 1,170		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
ノーマイカー推進事業	交通政策課	2 総務費	1 総務管理費	9 企画費		839	839					839
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 路線バス等の利用促進のため、ノーマイカーデーを週に1回実施し、参加者（マイカー通勤者又は通勤手当受給者）に対しカードを交付する。 参加者がノーマイカーデーにバスを利用する場合に、カード提示によりバス運賃を半額にする。			【補正の理由】 路線バス等の利用促進を図り、公共交通を維持するため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 ノーマイカー推進カード発行経費 448千円 広告費広報経費 391千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令									10 需用費 11 役務費	650 189		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳					
								特定財源				一般財源	
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
Y-MaaS実証実験	交通政策課	2 総務費	1 総務管理費	9 企画費		4,629	4,629		2,000				2,629
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節		
【事業の概要】 スマートフォンを用いた、電子チケット運用基盤「Y-MaaS」の実証実験を行う。			【補正の理由】 持続可能な交通体系の構築に向けて、新たな運賃体系や決済サービスの検証を行う必要があるため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 実証実験期間（予定）令和4年1月～令和4年2月 対象となる交通機関 鳥取県西部圏域路線バス及びコミュニティバス等 チラシ等広報経費 317千円 Y-MaaS運用経費 4,312千円			財源	財源名	金額	区分	金額			
根拠法令						県	コロナ時代に対応した公共交通変革事業費補助金	2,000	10 需用費 18 負担金補助及び交付金	427 4,202			

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
バス利用環境向上事業	交通政策課	2 総務費	1 総務管理費	9 企画費		1,641	1,641					1,641
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節	
【事業の概要】 観光客も含めた路線バスの利用者に対し、分かりやすいバス停留所名称とし利便性を向上するため、往路と復路で名称の異なる停留所等の名称の統一を行う。			【補正の理由】 異なるバス停留所名称を統一することにより、米子城跡へのアクセスなど観光客に対しても分かりやすい案内となるほか、利用者の利便性の向上を図る必要があるため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 対象バス停 ①「久米町」、「加茂町」 ②「高島屋前」、「公会堂前」 事務費 140千円 バス音声案内等改修負担金 1,501千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令									10 需用費 18 負担金補助及び交付金	140 1,501		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳					
								特定財源				一般財源	
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
コロナ禍における子育て応援タクシー事業	交通政策課	2 総務費	1 総務管理費	9 企画費		6,802	6,802	6,802					
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節		
【事業の概要】 新型コロナウイルス感染症の影響により、日常生活等が制限されている妊産婦の移動支援として、タクシー券を配布する。			【補正の理由】 コロナ禍における妊産婦に対する日常生活での移動時の感染リスク軽減を図るとともに、利用が減少しているタクシーの利用促進を図るため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 経費 500円券×10枚を対象者に配布 対象者 ①令和3年4月1日から事業開始時点の間に出産した者 ②事業開始時点において妊婦であるもの（母子手帳が交付されている者） ③事業開始時点から令和3年10月31日までの間に母子手帳が交付された者 タクシー補助に係る経費 6,000千円			財源	財源名	金額	区分	金額			
根拠法令						国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	6,802	10 需用費 11 役務費 13 使用料及び賃借料	250 552 6,000			

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
ワクチン接種移動困難者支援事業	交通政策課	2 総務費	1 総務管理費	9 企画費		5,240	5,240					5,240
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節	
【事業の概要】 接種を希望するが接種会場までの移動手段等がなく未接種となっている高齢者等に対し、タクシーによる送迎支援を行う。			【補正の理由】 ワクチン接種事業の一環として、移動困難な高齢者等に対し、ワクチン接種の機会を確保し接種率を高める必要があるため、及び新型コロナウイルス感染症の影響を受けて利用が減少しているタクシー利用促進のため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 1日3台借り上げ×1ヶ月間 事務費 50千円 タクシー借上料 5,190千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令									10 需用費 13 使用料及び賃借料	50 5,190		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
宝くじ助成事業補助金	地域振興課	2 総務費	1 総務管理費	17 諸費		7,400	7,400				7,400	
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 コミュニティ活動の基盤となるコミュニティ施設等の新設、改修、備品等整備を行う自治会等に対し補助金を交付する。			【補正の理由】 自治総合センターが実施する令和3年度コミュニティ助成事業に採択されたことから、自治会の活動支援のため、予算を補正し対応するもの。			財源						
			【内容】 ・ 大本坊自治会（補助額：2,500千円） 大神山なかよし広場遊園地内の遊具整備 ・ 和田荒神集会所（補助額：2,400千円） 集会所内の備品整備 ・ 彦名校区自治連合会（補助額：2,500千円） 夏祭り等地域行事のための備品整備			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令			コミュニティ助成事業実施要綱（自治総合センター）			諸収入	自治総合センター助成金	7,400	18 負担金補助及び交付金	7,400		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
介護保険事業特別会計繰出金	長寿社会課	3 民生費	1 社会福祉費	6 老人福祉費	2,231,520	2,096	2,233,616					2,096
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 介護保険事業特別会計に係る経費のうち、健康対策課が実施する「フレイル対策拠点事業」を補正予算に計上したことに伴い、市の負担分を一般会計から介護保険事業特別会計へ繰出す。			【補正の理由】 「フレイル対策拠点事業」実施に係る経費の一部を負担するため予算を補正し対応するもの。			財源						
			【内容】 フレイル対策拠点事業 特別会計の歳出予算額：17,007千円 手数料収入を除いた事業費の約12.5% 2,096千円						28 繰出金	2,096		
根拠法令			介護保険法									

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
医療助成（身体、知的、精神障がい）	生活年金課	3 民生費	1 社会福祉費	9 医療助成費	399,044	13,200	412,244					13,200
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者への医療費助成の対象に、令和3年7月診療分から新たに精神障害者保健福祉手帳2級及び3級所持者を追加する。 〔追加対象〕 70歳未満（後期高齢者医療制度の被保険者を除く）で、住民税非課税世帯に属する精神障害者保健福祉手帳2級及び3級所持者 〔助成内容〕 医療保険の自己負担額の1/2（生活療養費及び入院時の食事は除く）			【補正の理由】 対象者の健康保持、生活の安定を図るため、予算を補正し対応するもの。 【内容】 単独事業扶助費 660人×30,000円（※1）×8/12月（※2）=13,200千円 ※1 年間医療助成見込額 ※2 令和3年7月～令和4年2月診療分			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律									19 扶助費	13,200		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
支援対象児童等見守り強化事業	こども相談課	3 民生費	2 児童福祉費	1 児童福祉総務費		7,425	7,425	7,425				
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 新型コロナウイルス感染症の影響による児童虐待等のリスクを軽減するため、子ども食堂を行う民間団体等が、支援ニーズの高い子どもの居宅を訪問するなどし、状況の把握や食事の提供等を通じた子どもの見守り体制の強化を図る。			【補正の理由】 コロナ禍における生活環境の変化等により、児童虐待リスクの高まりが懸念されることから、支援対象児童等に対する見守り等の支援を行う必要があるため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 居宅訪問等による見守り実施 委託料 7,425千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令 児童福祉法						国	児童虐待・DV対策等総合支援事業費補助金	7,425	12 委託料	7,425		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
自立支援教育訓練給付金事業	子育て支援課	3 民生費	2 児童福祉費	2 母子福祉費		2,000	2,000					2,000
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節	
【事業の概要】 ひとり親家庭の母または父が就業する際に有利となる技能や資格の取得を支援するため、厚生労働省指定の教育訓練講座の受講費用の一部を助成する。			【補正の理由】 資格等の取得を支援し、ひとり親家庭の生活の安定を図るため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 児童扶養手当の所得制限限度額未満の方に対して、以下の教育訓練講座の受講費用の一部を助成。 ①雇用保険制度の「一般教育訓練」、「特定一般教育訓練」の指定講座 (1申請者当たりの上限額 200千円) ②雇用保険制度の「専門実践教育訓練」 (1申請者当たりの上限額 800千円) ※国の教育訓練給付金の支給対象となる部分を除く。			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令 母子及び父子並びに寡婦福祉法									19 扶助費	2,000		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
地域子育て支援センター事業	こども相談課	3 民生費	2 児童福祉費	3 子ども・子育て支援費	40,226	4,952	45,178					4,952
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節	
【事業の概要】 本市のこどもに係る福祉保健施策と教育施策を一体的かつ総合的に推進するため、ふれあいの里の機能再編に伴い、子育てひろば支援センターを移転する。			【補正の理由】 子育てひろば支援センターを移転し、継続して事業実施するため、予算を補正し対応するもの。 【内容】 電話・インターネット設置経費 130千円 施設使用料 3,060千円 備品購入費 332千円 施設の改修に係る負担金 1,430千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令 子ども・子育て支援法、児童福祉法									11 役務費 13 使用料及び賃借料 17 備品購入費 18 負担金補助及び交付金	130 3,060 332 1,430		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳					
								特定財源				一般財源	
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
保育所等整備事業	子育て支援課	3 民生費	2 児童福祉費	3 子ども・子育て支援費		327,833	327,833	75,531		252,300		2	
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳							
【事業の概要】 公立保育所と私立保育所を統合して設置する保育所の施設整備に対して補助金を交付する。			【補正の理由】 春日保育園（公立）と巖保育園（私立）を統合し設置する箕蚊屋保育園（私立）の施設整備を支援するため、予算を計上し対応するもの。			財源			財源名		金額	区分	金額
						国庫	次世代育成支援対策交付金	3,478	18	負担金補助及び交付金	327,833		
						国庫	保育所等整備交付金	72,053					
						地方債	児童福祉施設整備事業	252,300					
			【内容】 ○保育所整備事業費 420,204千円 うち補助額 295,886千円 うち米子福祉会負担分 124,318千円 ○子育て支援センター整備事業費 31,947千円 うち補助額 31,947千円 補助額合計 327,833千円										
根拠法令 子ども・子育て支援法、児童福祉法													

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳					
								特定財源				一般財源	
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
地域子育て支援センター施設整備事業	こども相談課	3 民生費	2 児童福祉費	3 子ども・子育て支援費		8,000	8,000	2,666	2,667			2,667	
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳							
【事業の概要】 保育所の統合建替えに伴う、新規開設予定の子育て支援センターの開設準備を行う。 新規開設予定 よどえ子育て支援センター（仮） 箕蚊屋子育て支援センター（仮）			【補正の理由】 令和4年度に子育て支援センター（2か所）を新規開設することに伴い、開設に係る備品等を準備するため、予算を計上し対応するもの。			財源			財源名		金額	区分	金額
						国庫	子ども・子育て支援交付金	2,666	10	需用費	731		
						国庫	子ども・子育て支援交付金	2,667	17	備品購入費	3,269		
									18	負担金補助及び交付金	4,000		
根拠法令 子ども・子育て支援法、児童福祉法													

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳					
								特定財源				一般財源	
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
生活保護総務事務費	福祉課	3 民生費	3 生活保護費	1 生活保護総務費	14,252	3,040	17,292	3,040					
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節		
【事業の概要】 生活保護業務全体を俯瞰した分析を行い、業務へのデジタル技術の活用を試行的に実施する。また、その課題や効果を検証し、業務の効率化を図る。			【補正の理由】 現行の業務形態を分析し、デジタル化による業務効率化を図るため、予算を補正して対応するもの。 【内容】 アドバイザー委託料一式 1,100千円 業務俯瞰分析委託料一式 550千円 RPAシナリオ作成委託料一式 1,390千円			財源	財源名	金額	区分	金額			
根拠法令 生活保護法						国	生活保護適正化実施事業費補助金	3,040	12 委託料	3,040			

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
ヨネギーズ不妊治療応援事業	健康対策課	4 衛生費	1 保健衛生費	1 保健衛生総務費	6,232	500	6,732		250			250
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節	
【事業の概要】 不妊治療において、特定不妊治療（体外受精、顕微授精）及び人工授精に要する費用の一部を助成に加え、保険適用外の不育症の検査及び治療費の一部を助成する。			【補正の理由】 不妊に悩む若い夫婦が年々増えている状況を鑑み、保険適用外の不育症検査・治療を受ける方の検査費・治療費を助成するため、予算を補正し対応するもの。 【内容】 不育症検査・治療費のうち、保険適用外のものについて、年間100千円を上限に助成。 500千円（100千円×5人）			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						県	とっとり版ネウホラ推進事業補助金	250	18 負担金補助及び交付金	500		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
ネグトレプロジェクト事業	健康対策課	4 衛生費	1 保健衛生費	2 健康増進事業費		830	830				830	
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 地域、病院、介護等、様々な場面で行うことができる共通の運動プログラムの作成及び幅広い年齢層に啓発・周知する動画媒体を作成し、発信する。			【補正の理由】 地域・病院・介護等、様々な場面で行うことができる幅広い世代の年齢層に共通した運動プログラムを全市的に普及することで、いつまでも住み慣れた地域でいきいきと生活ができるようにするため、予算を計上し対応するもの。			財源 財源名 金額 区分 金額						
			【内容】 編曲・スタジオ借上・演奏費 495千円 動画収録・編集 330千円 事務費 5千円			諸収	長寿社会づくりソフト事業費 交付金	830	10 需用費 12 委託料	5 825		
根拠法令			介護保険法									

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
農業収入保険加入促進事業	農林課	6 農林水産業費	1 農業費	2 農業総務費		414	414	414				
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 農業収入保険の事業実施主体である鳥取県農業共済組合に対し、令和3年度に農業収入保険に初めて加入する農業者及び法人の保険料を助成し、農業収入保険の加入を促進することで、農業経営の安定化を図る。 鳥取県が令和3年度から、上記の保険料（率：1/3）の助成を行うこととなったことに併せて、本市においても保険料の助成（率：1/6）を行う。			【補正の理由】 新型コロナウイルス感染症の影響による農業収入の減少への蓄えとして、農業収入保険の加入を促進し農業経営の安定化を図るため、予算を計上し対応するもの。			財源 財源名 金額 区分 金額						
			【内容】 保険料（掛捨て部分）の1/6を助成 61,985円（※）×40件×1/6=414千円 ※既加入者の保険料の平均支払額			国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	414	18 負担金補助及び交付金	414		
根拠法令												

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳					
								特定財源				一般財源	
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
下水道事業会計繰出金（農業集落排水事業）	下水道企画課	6 農林水産業費	1 農業費	4 農地費	298,843	14,943	313,786	14,943					
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節		
【事業の概要】 新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し使用料改定の実施時期を延期したことによる使用料減収分について、下水道事業会計への繰出しを行う。			【補正の理由】 新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、使用料改定の実施時期を当初予定していた令和3年4月検針分から令和3年10月検針分に延期した。この延期期間に係る使用料減収分について、一般会計から下水道事業会計へ繰出しを行うため、予算を計上するもの。			財源					金額	区分	金額
			【内容】 使用料改定延期に対する補助金 14,943千円 使用料改定率 平均約15%			国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	14,943	18	負担金補助及び交付金	14,943		
根拠法令 地方財政法、地方公営企業法													

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳					
								特定財源				一般財源	
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
商工業振興資金貸付事業	商工課	7 商工費	1 商工費	2 商工業振興費	11,878,588	163,704	12,042,292				163,704		
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節		
【事業の概要】 県との協調により利用者の負担軽減を図ることを目的とした、商工業者向けの融資制度に係る資金を預託する。			【補正の理由】 市内事業者の設備投資等に係る融資の利用増加が引き続き見込まれるため、予算を補正し対応するもの。			財源					金額	区分	金額
			【内容】 今後預託見込額 736,237千円 当初予算執行残額 572,533千円 ⇒差額 163,704千円			諸収入	商工業振興資金貸付金元利収入	163,704	20	貸付金	163,704		
根拠法令													

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
産業用地整備に係る調査事業	経済戦略課	7 商工費	1 商工費	2 商工業振興費		2,400	2,400					2,400
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 次期産業用地選定のため、候補地の用地整備に必要な許認可関係、開発面積、土木工事費等の調査を実施し、課題と解決策、概算事業費等を把握し、候補地の基礎資料を作成する。			【補正の理由】 速やかに次期産業用地選定を行うため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 候補地3ヶ所×調査費用（800千円） 計2,400千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
									12 委託料	2,400		
根拠法令												

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
新型コロナウイルス感染症対策融資利子補助事業	商工課	7 商工費	1 商工費	2 商工業振興費	115,096	1,985	117,081		992		993	
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 県との協調により新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者が地域経済変動対策資金の融資を受けた場合、借入に係る利子負担に対して補助を行う。			【補正の理由】 資金の申込期限が令和3年3月末から9月末まで延長されたことを受け、延長分にかかる利子補助額について予算を補正し対応するもの。 【内容】 利子補助見込額（全体） 117,081千円 当初予算額 115,096千円 ⇒差額 1,985千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
						県	地域経済変動対策資金利子補給補助金	992	18 負担金補助及び交付金	1,985		
						繰入金	新型コロナウイルス感染症対策融資利子補給基金繰入金	993				
根拠法令												

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生産性向上セミナー開催事業	商工課	7 商工費	1 商工費	2 商工業振興費		300	300					300
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 市内中小企業・小規模事業者を対象とした、生産性向上及び競争力強化につながるオンラインセミナーを開催する。			【補正の理由】 コロナ禍において、生産性向上及び競争力強化に関する具体的な取組事例やノウハウ等について市内事業者に広く情報提供し、事業者の経営基盤の強化及び事業継続の取組を支援するため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 オンラインセミナー開催費用 100千円×3回			財源	財源名	金額	区分	金額		
									11 役務費	300		
根拠法令												

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
住んで楽しいまちづくりファンド事業	商工課	7 商工費	1 商工費	2 商工業振興費		40,000	40,000					40,000
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 本市と金融機関の出資によるファンドを設立し、中心市街地や米子港周辺、皆生温泉等、本市のまちづくりの拠点となるエリアの新たな賑わい創出や、魅力あるまちづくりに寄与する事業者の起業・創業等の取組を支援する。			【補正の理由】 中心市街地や米子港周辺、皆生温泉等の賑わい創出、魅力向上に寄与する事業者の創業・起業等の取組を官民連携して支援するため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 ・対象事業者：法人（株式会社） ・ファンド総額：80,000千円 ・出資額：米子市 40,000千円 ：金融機関 40,000千円 ・資金使途：建物改修資金、設備資金等 ・ファンド運用期間：15年間 ・投資規模：1社あたり原則20,000千円を上限 ・投資期間：原則10年間			財源	財源名	金額	区分	金額		
									23 投資及び出資金	40,000		
根拠法令												

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
米子駅前ショッピングセンター整備事業	商工課	7 商工費	1 商工費	1 商工総務費		70,400	70,400				70,400	
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 米子駅前ショッピングセンター内に設置されているエレベーター（7基）と、エスカレーター（2基）の制御基盤等について、年次的に改修工事を実施する。			【補正の理由】 米子駅前ショッピングセンター内のエレベーター及びエスカレーターの制御基盤等を改修し、利用者の安全を確保するため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 エレベーター（5基）工事委託料 70,400千円 【今後の改修予定】 令和4年度 エスカレーター 1基 令和5年度 エスカレーター 1基 エレベーター 2基			財源 繰入金	財源名 公共施設整備等基金繰入金	金額 70,400	区分 12 委託料	金額 70,400		
根拠法令	建築物における衛生的環境の確保に関する法律											

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
観光協会助成事業	観光課	7 商工費	1 商工費	3 観光費	39,386	1,744	41,130					1,744
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 米子市観光協会が実施する「米子城・城下町観光拠点強化事業」への従事者を1名増員し、加茂川・中海遊覧船運行や加茂川・白壁土蔵群周辺におけるライトアップ等に取り組む。			【補正の理由】 加茂川・中海遊覧船について、本事業により運行体制の充実を図り、あわせて、加茂川周辺のライトアップ等の実施により城下町エリア全体の魅力を高めるため、予算を補正し対応するもの。 【内容】 米子市観光協会職員1名分の人件費補助 補助額：1,744千円 期間：8ヵ月分(R3.8月～R4.3月分)			財源	財源名	金額	区分 18 負担金補助及び交付金	金額 1,744		
根拠法令												

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
伯耆古代の丘公園整備事業	淀江振興課	7 商工費	1 商工費	3 観光費		6,858	6,858			5,200		1,658
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 伯耆古代の丘公園施設の維持管理及び利用者の安全や利便性の向上のための整備を行う。			【補正の理由】 利用者の安全や利便性向上のため、早急を実施する必要があるため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 ・農業集落排水接続工事(設計) 5,270千円 ・プレハブ倉庫解体工事等 1,288千円 ・車椅子利用者用駐車スペース区画線整備 300千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
						地方債	観光施設整備事業	5,200	10 需用費 12 委託料 14 工事請負費	300 5,684 874		
根拠法令												

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
皆生温泉まちづくりビジョン推進事業	観光課	7 商工費	1 商工費	3 観光費		36,300	36,300	18,150				18,150
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 30年後も選ばれ続ける皆生温泉をめざし、関係者を中心に策定された「皆生温泉まちづくりビジョン」の推進のため、ビジョンに掲げる取組を実行する。 具体的には、皆生温泉振興組織の構築・運営、ビーチの新たな利活用の促進、海と温泉街の一体感の醸成、メインストリートの活性化に資する事業を実施する。			【補正の理由】 皆生温泉エリアの魅力向上を実現し、皆生温泉宿泊客数の増加及び来訪者の滞在時間延長による経済波及効果の拡大を図るため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 ・ビーチの新たな利活用の促進 : 6,000千円 海・砂浜活用事業への補助、コンテンツ造成補助等 ・海と温泉街の一体感の醸成 : 9,000千円 旅館の新規ビジネス支援等、照明刷新費用補助等 ・メインストリートの活性化 : 10,000千円 空き不動産基礎調査、景観改善費用補助等 ・皆生温泉振興組織の構築・運営 : 11,300千円 振興組織運営経費、外部アドバイザー報酬等			財源	財源名	金額	区分	金額		
						国	地方創生推進交付金	18,150	18 負担金補助及び交付金	36,300		
根拠法令			まち・ひと・しごと創生法									

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
上淀廃寺跡彩色仏教壁画発見30周年記念事業	淀江振興課	7 商工費	1 商工費	3 観光費		3,048	3,048	450	225			2,373
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 上淀廃寺跡彩色仏教壁画の発見から30年目の令和3年において、歴史的な価値や魅力を再認識してもらう契機とするため、各種記念事業を実施し、伯耆古代の丘エリアも含めた淀江エリア全体の認知度向上を図る。			【補正の理由】 上淀廃寺跡を含む淀江エリアの認知度向上及び郷土の歴史を後世に伝えていくことが必要であるため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 ・30周年記念パンフレットの製作 900千円 ・米子工業高等専門学校との連携による、デジタル技術を用いた上淀寺院等の再現 1,030千円 ・特別パネル巡回展及び企画展の開催 387千円 ・記念講演会、ウォーキングイベントの実施 139千円 ・イベントの開催（彼岸花まつりとの共同） 592千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
						国庫	埋蔵文化財保存活用整備事業費補助金	450	10 需用費	1,137		
						県	埋蔵文化財保存活用整備事業費補助金	225	11 役務費	25		
									12 委託料	1,622		
									17 備品購入費	187		
									18 負担金補助及び交付金	77		
根拠法令			文化財保護法									

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
皆生みらいの灯り推進事業	観光課	7 商工費	1 商工費	3 観光費		5,500	5,500					5,500
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 皆生温泉エリアに所在する公共街灯について、令和2年度に策定した「皆生みらいの灯りコンセプト」に基づき、照明の色調を昼白色から温かみのある電球色に変更する。 また、電柱高所に設置されている街灯については、照射対象である歩道を効果的に照らすため、位置を適正な高さに変更する。			【補正の理由】 魅力的な灯りの醸成により風情ある温泉街を演出し、賑わい創出を図るため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 皆生温泉エリアの四条通り及び中央通りに所在する22基の街灯の電球交換及び高さ変更 工事請負費 5,500千円（＝250千円×22基）			財源	財源名	金額	区分	金額		
									14 工事請負費	5,500		
根拠法令												

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
サイクルツーリズム広域連携推進事業	観光課	7 商工費	1 商工費	3 観光費		500	500					500
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 「サイクルカーニバルinYODOE」の国内外の認知度を向上させ、交流人口の拡大や参画事業者への誘客に繋げ、ひいては県西部圏域をサイクリストの聖地化に繋げていくために、サイクルカーニバルinYODOEの国際化に向けた準備経費を、大山山麓・日野川流域観光推進協議会を通じ、日吉津村と連携して負担する。			【補正の理由】 インバウンド回復期の迅速な対応に向けて、本事業により実施主体者や地元の機運醸成、受入環境整備を実施する必要があるため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 準備経費負担金 500千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令									18 負担金補助及び交付金	500		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
単県小規模急傾斜地崩壊対策事業	都市整備課	8 土木費	2 道路橋りょう費	1 道路橋りょう総務費		17,600	17,600		8,800	8,800		
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 県施行の急傾斜地崩壊対策事業の対象とならない保全人家5戸未満の斜面に対して、斜面の崩壊を防ぐ対策工事を行う。			【補正の理由】 急傾斜地の崩壊による被災を未然に防ぎ、保全人家の安全を確保するため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 酒屋側地区（新山地内） 測量設計費 17,600千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令			鳥取県単県小規模急傾斜地崩壊対策事業補助交付金要綱			県	単県小規模急傾斜地崩壊対策事業補助金	8,800	12 委託料	17,600		
						地方債	急傾斜地崩壊対策事業	8,800				

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
道路維持補修事業（補助）	道路整備課	8 土木費	2 道路橋りょう費	2 道路維持費		32,100	32,100	17,235		14,800		65
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 道路の舗装等における修繕を要する箇所について、路線的に修繕を行う。 また、通学路における歩道設置や路肩の整備等を行い、通学路の安全性向上を図る。			【補正の理由】 修繕等の工事を行うことにより、通行車両や歩行者の安全を確保し、地区全体の生活環境の向上を図る必要があるため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 ・舗装補修（市道尾高西1号線ほか） 道路補修工事 900千円 測量調査 2,000千円 ・通学路整備（市道日野川右岸堤線ほか） 通学路整備工事 25,700千円 支障物件移転補償 3,000千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令 道路法						国 地方債	社会資本整備総合交付金 道路整備事業	17,235 14,800	10 需用費 12 委託料 14 工事請負費 21 補償、補填及び賠償金	500 2,000 26,600 3,000		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
道路補修事業	道路整備課	8 土木費	2 道路橋りょう費	2 道路維持費	81,900	19,100	101,000			19,100		
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 道路の側溝や舗装等の修繕が必要な箇所において、路線的な修繕を行う。			【補正の理由】 路線的な修繕を実施することにより、沿線及び地区全体の生活環境の向上や通行車両、歩行者の安全を図るため、予算を補正し対応するもの。 【内容】 側溝更新等（市道三本松市庵道線ほか） 道路補修工事 18,100千円 支障物件移転補償 1,000千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令 道路法						地方債	道路整備事業	19,100	14 工事請負費 21 補償、補填及び賠償金	18,100 1,000		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
道路新設改良事業	道路整備課	8 土木費	2 道路橋りょう費	3 道路新設改良費	72,190	105,200	177,390			105,200		
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 生活環境の向上及び道路交通の安全確保を図るため、道路の新設または狭あい道路の改良を行う。			【補正の理由】 道路の改良等を実施することにより、交通の円滑化及び住環境の向上改善を図るため、予算を補正し対応するもの。 【内容】 新設改良等（市道大谷町奥陰田線ほか） 道路改良工事 87,000千円 測量設計 9,700千円 用地買収 7,300千円 支障物件移転補償 1,200千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令 道路法						地方債	道路整備事業	105,200	12 委託料 14 工事請負費 16 公有財産購入費 21 補償、補填及び賠償金	9,700 87,000 7,300 1,200		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
排水路新設改良事業	都市整備課	8 土木費	3 河川排水路費	3 排水路新設改良費	1,500	328,542	330,042			328,500		42
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 市内の準用河川、排水路の通水機能の向上を図るため、緊急性の高い河川、排水路から年次的に改良を行う。			【補正の理由】 排水路等を改良することにより浸水被害を解消し、市民の生活環境の向上を図るため、予算を補正し対応するもの。 【内容】 工事請負費 315,000千円 中間川ほか 委託費 10,200千円 政右衛門川ほか 補償費 3,000千円 鉄道南側川 事務費 342千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令 河川法						地方債	排水路新設改良事業	328,500	8 旅費 10 需用費 12 委託料 14 工事請負費 18 負担金補助及び交付 21 補償、補填及び賠償金	44 153 10,200 315,000 145 3,000		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
下水道事業会計繰出金（公共下水道事業）	下水道企画課	8 土木費	4 都市計画費	1 都市計画総務費	1,409,455	155,444	1,564,899	112,164				43,280
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し使用料改定の実施時期を延期したことによる使用料減収分について、下水道事業会計への繰出しを行う。			【補正の理由】 新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、使用料改定の実施時期を当初予定していた令和3年4月検針分から令和3年10月検針分に延期した。この延期期間に係る使用料減収分について、一般会計から下水道事業会計へ繰出しを行うため、予算を計上するもの。			補正額の特定財源の内訳						
			【内容】 使用料改定延期に対する補助金 155,444千円 使用料改定率 平均約15%			財源	財源名	金額	区分	金額		
						国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	112,164	18 負担金補助及び交付金	155,444		
根拠法令 地方財政法、地方公営企業法												

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
県営街路事業負担金	都市整備課	8 土木費	4 都市計画費	4 街路事業費		26,800	26,800			26,800		
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 県施行の街路事業に対する本市負担金。			【補正の理由】 県施行の街路事業の進捗に応じ、これに相当する本市負担分を計上するもの。			補正額の特定財源の内訳						
			【内容】 県営街路事業負担金 26,800千円 対象：両三柳中央線			財源	財源名	金額	区分	金額		
						地方債	街路事業（県営事業負担金）	26,800	18 負担金補助及び交付金	26,800		
根拠法令 地方財政法												

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
公園施設長寿命化事業	都市整備課	8 土木費	4 都市計画費	5 公園事業費		53,000	53,000	26,500		26,500		
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設等の更新を行う。			【補正の理由】 公園利用者の安全を確保するため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 調査・設計委託費 3,700千円（湊山公園管理事務所） 工事費 49,300千円（富益団地2号公園ほか12公園）			財源	財源名	金額	区分	金額		
						国	社会資本整備総合交付金	26,500	12 委託料	3,700		
						地方債	公園事業	26,500	14 工事請負費	49,300		
根拠法令			都市公園法、都市緑地法									

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
公衆トイレ整備事業	都市整備課	8 土木費	4 都市計画費	5 公園事業費		37,304	37,304	14,859		22,400		45
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 米子港周辺や下町観光などの環境整備として、湊山公園にある公衆トイレを改築する。			【補正の理由】 公園利用者だけでなく、下町観光などで今後増加が見込まれる海外からの観光客等が、安心して公衆トイレを利用できるよう改築（便器の洋式化、バリアフリー化）する必要があるため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 設計委託 3,248千円（湊山公園親水護岸前トイレ） 工事費 33,900千円（湊山公園日本庭園トイレ） 水道加入負担金 156千円（湊山公園日本庭園トイレ）			財源	財源名	金額	区分	金額		
						国	社会資本整備総合交付金（都市整備	14,859	12 委託料	3,248		
						地方債	公園事業	22,400	14 工事請負費	33,900		
									18 負担金補助及び交付金	156		
根拠法令			バリアフリー法									

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
セーフティネット住宅供給促進事業	住宅政策課	8 土木費	5 住宅費	1 住宅管理費		1,860	1,860	930	465			465
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 低所得者、高齢者、障がい者等の住宅確保要配慮者が、セーフティネット住宅として登録された民間賃貸住宅に入居する際に、家賃等の負担を軽減するため、補助金を交付する。 ①家賃低廉化事業：大家等へ支払う家賃額と、入居者負担額（同等条件の公営住宅の家賃基準に準ずる）との差額を補助する。 ②家賃債務保証料低廉化事業：入居時に家賃債務保証業者を利用する場合、初回保証料の一部を補助する。			【補正の理由】 民間賃貸住宅の空き家、空き住戸を活用し、住宅確保要配慮者のためのセーフティネット住宅の供給促進を図るため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 ①家賃低廉化事業 上限40千円（月額）×5件×9月＝1,800千円 ②家賃債務保証料低廉化事業 上限60千円×1件＝60千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令	住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律					国庫	公的賃貸住宅家賃対策調整補助金	930	18 負担金補助及び交付金	1,860		
						県	住宅確保要配慮者専用賃貸住宅供給促進事業補助金	465				

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
少年消防クラブ防災教育事業	防災安全課	9 消防費	1 消防費	1 非常備消防費	1,037	600	1,637				600	
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 地域防災力の向上及び将来の地域防災の担い手育成のため、少年消防クラブが防災訓練等の活動を行うために必要な備品の整備を行う。			【補正の理由】 自治総合センターが実施する令和3年度コミュニティ助成事業に採択されたことから、少年消防クラブの活動支援のため、予算を補正し対応するもの。 【内容】 備品購入費 600千円 ワンタッチ水槽、ポータブル蓄電池			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令	消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律					諸収入	自治総合センター助成金	600	11 需用費	600		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
米子市ICT教材活用推進事業	学校教育課	10 教育費	1 教育総務費	2 事務局費		4,634	4,634		2,317		2,317	
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 米子市立中学校全生徒のタブレットPC端末に、eラーニング教材「すらら」を導入する。			【補正の理由】 生徒一人一人に個別最適化された学びを実現し、生徒の学力向上を図るため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 eラーニング教材「すらら」の導入 月額132円×9か月×3,900人 4,634千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令 学校教育法						県	鳥取県eラーニング教材活用等支援事業費補助金	2,317	13 使用料及び賃借料	4,634		
						その他	鳥取県eラーニング教材活用受益者負担金	2,317				

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
多様な学び推進事業	学校教育課	10 教育費	1 教育総務費	2 事務局費		5,521	5,521					5,521
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 不登校対策をモデル実施する中学校に不登校学習支援員を配置し、不登校児童生徒に対して家庭訪問や校内適応指導教室において学習支援を行う。 併せて、校内適応指導教室の環境整備を行う。			【補正の理由】 不登校学習支援員を配置することで、不登校生徒の学習機会を確保するとともに、自宅での学習支援、校内適応指導教室における学習指導を行うことで、生徒の自立支援につながるため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 不登校学習支援員 週30h勤務3名 報酬等 4,474千円 校内適応指導教室 環境整備 事務費等 1,047千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令 教育機会確保法									1 報酬	3,386		
									3 職員手当等	324		
									4 共済費	609		
									8 旅費	130		
									10 需用費	90		
									11 役務費	24		
									12 委託料	25		
									17 備品購入費	933		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
小学校教育振興費事務費	学校教育課	10 教育費	2 小学校費	2 教育振興費		2,574	2,574		858		1,716	
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 県内において地域や郷土の理解を深める探究活動を伴う校外学習に必要なバス代を支出する。			【補正の理由】 米子市立小学校の児童の保護者が負担するバス代の軽減を図るため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 小学校22校を想定 バス代 66,000円×39台 2,574千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
						県	鳥取県内修学旅行等支援事業費補助金	858	13 使用料及び賃借料	2,574		
						諸収入	鳥取県内修学旅行等支援事業受益者負担金	1,716				
根拠法令												

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
住吉小学校前庭等整備事業	教育総務課	10 教育費	2 小学校費	3 学校建設費		6,559	6,559		6,500		59	
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 原子力災害時の一時集結所に指定されている住吉小学校について、住民避難用のバスのアクセス性向上のため進入路沿いの前庭等の整備を行うもの。			【補正の理由】 住吉小学校区域の災害時における安全安心の確保、児童の学校活動に対する利便性の向上を図るため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 令和3年度 測量設計業務委託 6,559千円 (内訳) 測量業務 3,965千円 設計業務 2,594千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
						地方債	学校教育施設等整備事業	6,500	12 委託料	6,559		
根拠法令			原子力災害対策特別措置法									

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
中学校教育振興費事務費	学校教育課	10 教育費	3 中学校費	2 教育振興費	400	13,749	14,149	1,000	1,900		10,849	
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 修学旅行など県内において地域や郷土の理解を深める探究活動を伴う校外学習に必要なバス代を支出する。 また、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、修学旅行を延期せざるを得なくなったために発生するキャンセル料等を負担する。			【補正の理由】 米子市立中学校の生徒の保護者が負担するバス代の軽減を図るとともに、新型コロナウイルス感染拡大に伴う修学旅行の延期により生じた保護者等への経費負担の軽減を図るため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 バス代 10校(38台) 想定 12,749千円 キャンセル料等 8校 想定 1,000千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	1,000	11 役務費	13,749		
						県	鳥取県内修学旅行等支援事業費補助金	1,900				
						諸収入	鳥取県内修学旅行等支援事業受益者負担金	10,849				

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
加茂公民館整備事業	生涯学習課	10 教育費	4 社会教育費	2 公民館費		3,300	3,300			3,300		
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 両三柳中央線の施工に伴い移転した加茂公民館の進入路整備および歩道設置工事を行う。			【補正の理由】 両三柳中央線の整備に伴い、正規の進入路の整備及び敷地内の歩道の整備を実施する必要があるため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 工事請負費(歩道設置工事) 3,300千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令			社会教育法			地方債	社会教育施設整備事業	3,300	14 工事請負費	3,300		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳					
								特定財源				一般財源	
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
公民館インターネット環境整備事業	生涯学習課	10 教育費	4 社会教育費	2 公民館費		2,069	2,069	2,069					
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節		
【事業の概要】 インターネット回線の光回線化が未整備の25公民館について光回線化を行い、オンライン会議やリモートによる学習など新しい生活様式に対応した利用ができるよう環境整備を行う。また、整備にあわせてセキュリティ対策の効率化を図る。			【補正の理由】 コロナ禍により、公民館利用においてオンライン会議等のニーズが増えていることから、光回線化が未実施の公民館で環境整備を行う必要があるため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 光回線化 1,655千円 セキュリティ対策 414千円			財源	財源名	金額	区分	金額			
根拠法令 社会教育法						国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	2,069	11 役務費 17 備品購入費	1,655 414			

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
米子城跡保存整備事業	文化振興課	10 教育費	4 社会教育費	10 文化財保護費	111,632	225,000	336,632	180,000	15,000	30,000		
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節	
【事業の概要】 米子城跡の国史跡追加指定に伴い、史跡米子城跡の保護及び利活用に向けた整備を推進するため、史跡米子城跡の追加指定地内（旧湊山球場敷地）に所在する民有地の取得を行う。			【補正の理由】 史跡米子城跡の追加指定地（旧湊山球場敷地）内に所在する民有地の取得を行い、史跡の保護・保存と活用に資する整備の推進を図るため、予算を補正し対応するもの。 【内容】 対象施設：国史跡米子城跡追加指定地（旧湊山球場敷地の一部） 土地購入費：225,000千円（財源内訳） ・国庫補助金：180,000千円（補助率12/15） ・県費補助金：15,000千円（補助率1/15） ・地方債：30,000千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令 文化財保護法						国 県 地方債	文化財保存整備事業補助金 文化財保存整備事業補助金 史跡等保存整備事業	180,000 15,000 30,000	16 公有財産 購入費	225,000		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
淀江傘200年記念事業	文化振興課	10 教育費	4 社会教育費	10 文化財保護費		5,950	5,950					5,950
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 文政4年(1821)に倉吉屋周蔵が淀江に傘屋を開いて以来、令和3年(2021)が200年の節目の年にあたるため、企画展、ライトアップ等を通じて、淀江傘の魅力や価値を広く発信し、技術の継承や後継者の育成につなげ、淀江傘のさらなる振興発展を図る。			【補正の理由】 200年の節目の年を記念して淀江傘の魅力発信等を実施するため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 PR宣伝用チラシ作成費 890千円 会場賃借料 900千円 会場設営費 1,350千円 淀江傘購入費 1,450千円 ライトアップ照明器具購入費 1,360千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令 文化財保護法									10 需用費	890		
									12 委託料	1,350		
									13 使用料及び賃借料	900		
									17 備品購入費	2,810		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
トライアスリート養成合宿in皆生	スポーツ振興課	10 教育費	5 保健体育費	2 体育振興費		160	160				160	
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 国内トライアスロン発祥の地である皆生で、米子市出身のトライアスロン競技のオリンピックが、2日間ジュニア選手の育成合宿を行い、合宿参加者から将来のオリンピック選手を輩出することを目指す。			【補正の理由】 合宿をきっかけにトライアスロン競技に触れてもらうほか、次世代トライアスリートの育成を行うことで、トライアスロン競技の振興につなげるため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 トライアスロン合宿運営委託料 160千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令									12 委託料	160		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
アジア国際ユースサッカーIN鳥取開催支援事業	スポーツ振興課	10 教育費	5 保健体育費	2 体育振興費		500	500					500
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 アジア国際ユースサッカーIN鳥取は、本市東山球技場において、(一財)鳥取県サッカー協会が主管し、鳥取、香港、韓国のチーム(16歳以下)が参加する大会であり、参加選手の技術向上、スポーツによる国際交流の振興を図るため、開催費を補助する。			【補正の理由】 ユース世代の選手の競技力向上やスポーツを通じた国際交流を推進するため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 アジア国際ユースサッカーIN鳥取開催補助金 500千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
									18 負担金補助及び交付金	500		
根拠法令												

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
ドリームバレーボールin米子	スポーツ振興課	10 教育費	5 保健体育費	2 体育振興費		713	713					713
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 (一財)自治総合センター、鳥取県、市の3者により、バレーボール元日本代表選手で構成されるドリームチームと地元バレーボールチームとの親善試合やバレーボール教室等を開催する。			【補正の理由】 バレーボール競技の発展と地域のスポーツ振興のため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 開催委託負担金 713千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
									18 負担金補助及び交付金	713		
根拠法令												

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
サイクルスポーツ推進事業	スポーツ振興課	10 教育費	5 保健体育費	2 体育振興費		1,410	1,410	500				910
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 サイクリングを通じてスポーツに親しむことができるまちづくりを推進するために、「白砂青松の弓ヶ浜サイクリングコース」を活用したイベント・キャンペーンの実施と民間団体等が行うコースを活用したイベントに対する支援を行う。 ①米子市・境港市で連携して行う弓ヶ浜サイクリングコースの認知度向上と利活用促進のためのイベント・キャンペーン事業の開催費用負担 ②弓ヶ浜サイクリングコースを利活用したイベント主催者への補助 ③自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会への新規加盟負担金			【補正の理由】 地域の優れた自然環境を活用したスポーツに親しむことができる環境づくりを推進し、サイクルスポーツの機運醸成を図るため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 ①米子市・境港市で連携して行う弓ヶ浜サイクリングコースの認知度向上と利活用促進のためのイベント・キャンペーン事業の開催費用負担 1,000千円 ②弓ヶ浜サイクリングコースを利活用したイベント主催者への補助 事業運営負担金 400千円 ③自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会への新規加盟負担金 10千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						国	地方創生推進交付金	500	18 負担金補助及び交付金	1,410		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
どらドラパーク米子陸上競技場改修事業	スポーツ振興課	10 教育費	5 保健体育費	3 体育施設費	4,589	161,501	166,090			61,500	100,000	1
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 日本陸上競技連盟の公認規則変更によりレーン幅が変更となったことに伴い、令和4年3月の次期検定に合わせて陸上競技場トラックの全面改修及びフィールドの一部改修を実施する。			【補正の理由】 公認陸上競技場としての機能を維持するために早急に改修する必要があるため、予算を補正し対応するもの。 【内容】 陸上競技場改修工事請負費 160,300千円 検定必備器具購入費 785千円 検定手数料 416千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						諸収入 地方債	スポーツ振興くじ助成金 体育施設整備事業	100,000 61,500	11 役務費 14 工事請負費 17 備品購入費	416 160,300 785		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳					
								特定財源				一般財源	
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
新体育館整備事業	スポーツ振興課	10 教育費	5 保健体育費	3 体育施設費		11,000	11,000	11,000					
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節		
【事業の概要】 米子市と鳥取県で検討を進めている新体育館整備について、基本計画に基づき、整備手法や管理する施設の範囲について民間事業者側のニーズ等を把握・分析した上で判断を行うため、PPP/PFI手法導入可能性調査を実施する。			【補正の理由】 新体育館の整備手法決定のために調査を実施する必要があるため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 PPP/PFI手法導入可能性調査委託料 11,000千円			財源	財源名	金額	区分	金額			
根拠法令						国	先導的官民連携支援事業補助金	11,000	12 委託料	11,000			

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
スポーツ施設電子予約システム導入事業	スポーツ振興課	10 教育費	5 保健体育費	3 体育施設費		3,960	3,960			3,000	960	
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節	
【事業の概要】 市が管理する体育施設について、インターネット予約システムを導入するため、システム改修を行う。			【補正の理由】 電子予約サービス導入の利用者ニーズに応え、市民サービスの向上及びデジタル化による業務の効率化を図るため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 システム開発委託料 3,960千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						諸収入	地域活性化センター助成金	3,000	12 委託料	3,960		